

**D21H パルプ組成物；サブクラスD 2 1 C, D 2 1 Dに包含されないその製造；紙の含浸またはコーティング；クラスB 3 1またはサブクラスD 2 1 Gに包含されない完成紙の処理；他に分類されない紙 [5]**

#### 注

(1) このサブクラスは湿式による繊維板または他の繊維物品の製造のためのパルプ組成物を包含する。[5]

(2) このサブクラスにおいては、下記の用語は以下に示す意味で用いる：

— “パルプ” は、製紙用繊維および任意の添加物からなる加工されるべき分散物を意味し、用語“紙料”を包含する；パルプは、湿式または乾式工程のいずれかによって製紙される乾燥した製紙用繊維をも包含する；[5]

— “紙” は紙、厚紙または湿式製造した不織布を意味する。

(3) パルプ組成物もしくは紙、またはその構成要素が、このサブクラスで提供されている2以上の特性、例えば、繊維状材料およびコーティング双方または着色剤および撥水剤双方などに特徴がある場合、これらの特性に当てはまる全ての箇所に分類する。[8]

#### サブクラス内の索引

パルプまたは紙

セルロース、リグノセルロースまたは非セルロース繊維またはウェブ形成材料からなるもの…………… 11/00, 13/00  
化学構造に特徴のない繊維またはウェブ形成材料からなるもの…………… 15/00  
材料の添加方法または装置…………… 23/00  
パルプに添加する非繊維材料、紙含浸材料…… 17/00, 21/00  
コート紙、コーティング材料…………… 19/00  
その他の紙の後処理…………… 25/00  
特殊紙…………… 27/00

#### 注

グループD 2 1 H 1 1 / 0 0 ~ D 2 1 H 1 5 / 0 0 においては、ラストプレイス優先ルールが適用される、すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り、最後の適切な箇所に分類する。[5]

- 11/00 **パルプまたは紙で、天然のセルロースまたはリグノセルロース繊維を含むもの [5]**
- 11/02 ・ 化学的または化学的機械的パルプ [5]
- 11/04 ・ ・ クラフトまたは亜硫酸パルプ [5]
- 11/06 ・ ・ 亜硫酸塩または亜硫酸水素塩パルプ [5]
- 11/08 ・ 機械的または熱的機械的パルプ [5]
- 11/10 ・ 化学的パルプと機械的パルプの混合物 [5]
- 11/12 ・ 非木質植物または穀物、例. 綿、アマ、わらまたはバガス、からのパルプ [5]
- 11/14 ・ 二次繊維（故紙からの再生D 2 1 C 5 / 0 2） [5]
- 11/16 ・ 特殊な後処理によって変性したもの [5]
- 11/18 ・ ・ 高度に水和、膨潤、またはフィブリル化可能な繊維 [5]

- 11/20 ・ ・ 化学的または生化学的変性繊維 [5]
- 11/22 ・ ・ ・ 陽イオン化されたもの [5]
- 13/00 **パルプまたは紙で、合成セルロースまたは非セルロース繊維またはウェブ形成材料からなるもの（合成繊維の製造における化学的特徴はD 0 1 F） [5]**
- 13/02 ・ 合成セルロース繊維 [5]
- 13/04 ・ ・ セルロースエーテル [5]
- 13/06 ・ ・ セルロースエステル [5]
- 13/08 ・ ・ 再生セルロースからのもの [5]
- 13/10 ・ 有機非セルロース繊維 [5]
- 13/12 ・ ・ 炭素—炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られる高分子化合物からのもの [5]
- 13/14 ・ ・ ・ ポリアルケン、例. ポリスチレン [5]
- 13/16 ・ ・ ・ ポリアルケニルアルコール；ポリアルケニルエーテル；ポリアルケニルエステル [5]
- 13/18 ・ ・ ・ 不飽和酸の重合体またはその誘導体、例. ポリアクリロニトリル [5]
- 13/20 ・ ・ 炭素—炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られる高分子化合物からのもの [5]
- 13/22 ・ ・ ・ アルデヒドまたはケトンの縮重合体 [5]
- 13/24 ・ ・ ・ ポリエステル [5]
- 13/26 ・ ・ ・ ポリアミド；ポリイミド [5]
- 13/28 ・ ・ 天然重合体からのもの [5]
- 13/30 ・ ・ ・ 非セルロース多糖類 [5]
- 13/32 ・ ・ ・ ・ アルギン酸繊維 [5]
- 13/34 ・ ・ ・ たんぱく質繊維 [5]
- 13/36 ・ 無機繊維またはフレーク [5]
- 13/38 ・ ・ ケイ酸を含むもの [5]
- 13/40 ・ ・ ・ ガラス質のもの、例. 鉱物綿またはグラスファイバ [5]
- 13/42 ・ ・ ・ アスベスト [5]
- 13/44 ・ ・ ・ フレーク、例. 雲母またはひる石 [5]
- 13/46 ・ ・ けい酸を含まない繊維、例. 金属酸化物からのもの [5]
- 13/48 ・ ・ ・ 金属または金属被覆繊維 [5]
- 13/50 ・ ・ ・ 炭素繊維 [5]
- 15/00 **パルプまたは紙で、化学構造以外に特徴のある繊維またはウェブ形成材料から成るもの [5]**
- 15/02 ・ 形態に特徴のあるもの [5]
- 15/04 ・ ・ 巻縮、ねじれ、うず巻またはより繊維 [5]
- 15/06 ・ ・ 長繊維、すなわちその長さが一般的な製紙用繊維の上限を超える繊維；フィラメント [5]
- 15/08 ・ ・ フレーク（D 2 1 H 1 3 / 4 4 が優先） [5]
- 15/10 ・ ・ 複合繊維 [5]

## D 2 1 H

15/12 ・・・・一部が有機または一部が無機であるもの [5]

17/00 **パルプに添加する非繊維物質で、その成分に特徴のあるもの；その成分に特徴のある紙含浸材料 [5]**

### 注

(1) グループ D 2 1 H 1 7 / 0 1 ~ D 2 1 H 1 7 / 6 3 においては、ラストプレイス優先ルールが適用される、すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り、物質は最後の適切な箇所に分類する。[8]

(2) 2 以上の物質の混合物は、これらの物質のうち少なくとも 1 つを提供するグループ D 2 1 H 1 7 / 0 1 ~ D 2 1 H 1 7 / 6 3 のうち最後の適切な箇所に分類する。[8]

(3) 注 (2) による分類では特定されず、新規かつ非自明であると思われる混合物の何れの部分も、グループ D 2 1 H 1 7 / 0 1 ~ D 2 1 H 1 7 / 6 3 のうちの最後の適切な箇所に分類しなければならない。この部分は、それ自体で単一の物質または混合物の何れかであることがある。[8]

(4) 注 (2) または (3) による分類では特定されず、検索に重要な情報であると思われる混合物の何れの部分も、グループ D 2 1 H 1 7 / 0 1 ~ D 2 1 H 1 7 / 6 3 の最後の適切な箇所にも分類することができる。これは、例えば分類記号の組み合わせを用いている組成物を検索できることが重要であると考えられる場合などにあり得る。このような非義務的分類は、”付加情報”として表示すべきである。[8]

- 17/01 ・廃棄物、例. スラッジ [5]
- 17/02 ・植物から得られる材料 (たんぱく質 D 2 1 H 1 7 / 2 2 ; リグニン D 2 1 H 1 7 / 2 3 ; 多糖類 D 2 1 H 1 7 / 2 4 ; ロジン D 2 1 H 1 7 / 6 2 ) [5]
- 17/03 ・非高分子有機化合物 [5]
- 17/04 ・炭化水素 [5]
- 17/05 ・炭素と水素以外の元素を含むもの [5]
- 17/06 ・アルコール；フェノール；エーテル；アルデヒド；ケトン；アセタール；ケタール [5]
- 17/07 ・窒素含有化合物 [5]
- 17/08 ・イソシアン酸塩 [5]
- 17/09 ・硫黄含有化合物 [5]
- 17/10 ・りん含有化合物 [5]
- 17/11 ・ハロゲン化物 [5]
- 17/12 ・有機金属化合物 [5]
- 17/13 ・けい素、含有化合物 [5]
- 17/14 ・カルボン酸；その誘導体 [5]
- 17/15 ・ポリカルボン酸、例. マレイン酸 [5]
- 17/16 ・炭化水素の付加物 [5]
- 17/17 ・ケテン、例. ケテン二量体 [5]
- 17/18 ・それ自体、または他の添加物質との化学反応によってその場所で、例. 紙またはパルプ内で、新しい化合物を形成するもの [5]
- 17/19 ・炭素—炭素不飽和結合のみが関与

する反応によるもの [5]

- 17/20 ・高分子有機化合物 [5]
- 17/21 ・天然物からのもの；その誘導体 [5]
- 17/22 ・たんぱく質 [5]
- 17/23 ・リグニン [5]
- 17/24 ・多糖類 [5]
- 17/25 ・セルロース [5]
- 17/26 ・そのエーテル [5]
- 17/27 ・そのエステル [5]
- 17/28 ・でん粉 [5]
- 17/29 ・陽イオンのもの [5]
- 17/30 ・アルギン酸またはアルギン酸塩 [5]
- 17/31 ・ガム [5]
- 17/32 ・グアーガム [5]
- 17/33 ・合成高分子化合物 [5]
- 17/34 ・炭素—炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られるもの [5]
- 17/35 ・ポリアルケン、例. ポリスチレン [5]
- 17/36 ・ポリアルケニルアルコール；ポリアルケニルエーテル；ポリアルケニルエステル [5]
- 17/37 ・不飽和酸の重合体またはその誘導体、例. ポリアクリル酸塩 [5]
- 17/38 ・交叉結合可能な基を含むもの [5]
- 17/39 ・エーテル交叉結合基を形成するもの、例. アルキロール基 [5]
- 17/40 ・不飽和のもの [5]
- 17/41 ・イオン基を含むもの [5]
- 17/42 ・陰イオンのもの [5]
- 17/43 ・カルボキシル基またはその誘導体 [5]
- 17/44 ・陽イオンのもの [5]
- 17/45 ・窒素含有基 [5]
- 17/46 ・炭素—炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られるもの [5]
- 17/47 ・アルデヒドまたはケトンの重縮合体 [5]
- 17/48 ・フェノールとの [5]
- 17/49 ・窒素と結合した水素含有化合物を有するものとの [5]
- 17/50 ・非環状化合物 [5]
- 17/51 ・トリアジン、例. メラミン [5]
- 17/52 ・エポキシ樹脂 [5]
- 17/53 ・ポリエーテル；ポリエステル [5]
- 17/54 ・高分子の主連鎖内において窒素を含有する結合を形成する反応によって得られるもの [5]
- 17/55 ・ポリアミド；ポリアミノアミド；ポリエステルアミド [5]
- 17/56 ・ポリアミン；ポリイミン；ポリエステルイミド [5]

17/57	・ ・ ・ ・ ・ ポリ尿素；ポリウレタン [5]	19/24	・ ・ ・ 炭素－炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られる高分子化合物からのもの [5]
17/58	・ ・ ・ ・ 高分子の主連鎖内でイオウを含有する結合を形成する反応によって得られるもの [5]	19/26	・ ・ ・ ・ アミノプラスト [5]
17/59	・ ・ ・ ・ 高分子の主連鎖内でけい素を含有する結合を形成する反応によって得られるもの [5]	19/28	・ ・ ・ ・ ポリエステル [5]
17/60	・ ワックス [5]	19/30	・ ・ ・ ・ ポリアミド；ポリイミド [5]
17/61	・ 瀝青質 [5]	19/32	・ ・ ・ ・ 高分子の主連鎖内でけい素を含有する結合を形成する反応によって得られるもの [5]
17/62	・ ロジン；その誘導体 [5]	19/34	・ ・ ・ セルロースまたはその誘導体からなるもの [5]
17/63	・ 無機化合物 [5]	19/36	・ 顔料を使用するコーティング (D 2 1 H 1 9 / 6 6 が優先；金属粉末 D 2 1 H 1 9 / 0 6) [5]
17/64	・ ・ アルカリ化合物 [5]	19/38	・ ・ 顔料に特徴のあるもの [5]
17/65	・ ・ 酸化合物 [5]	19/40	・ ・ ・ けい酸を含むもの，例．粘土 [5]
17/66	・ ・ 塩，例．明ばん [5]	19/42	・ ・ ・ 少なくとも部分的に有機質のもの [5]
17/67	・ ・ 不水溶性化合物，例．填料または顔料 [5]	19/44	・ ・ 他の成分，例．バインダーまたは分散剤，に特徴のあるもの [5]
17/68	・ ・ ・ けい酸を含むもの，例．粘土 [5]	19/46	・ ・ ・ 非高分子有機化合物 [5]
17/69	・ ・ ・ 変性物，例．パルプまたは紙への混合に先立つ他の化合物との会合によるもの [5]	19/48	・ ・ ・ ・ ジオレフィン，例．ブタジエン；芳香族ビニル単量体，例．スチレン；重合可能な不飽和酸またはその誘導体，例．アクリル酸 [5]
17/70	・ ・ 別々に添加された他の物質との化学反応によってその場所で，例．パイプまたは紙内で，新しい化合物を形成するもの [5]	19/50	・ ・ ・ たんぱく質 [5]
19/00	<b>塗被紙 (塗被繊維板 D 2 1 J 1 / 0 8)；コーティング材料 (インク，染料または顔料の受け入れを高めるために使用される被覆に特徴のある記録シート B 4 1 M 5 / 5 0) [5]</b>	19/52	・ ・ ・ セルロース；その誘導体 [5]
19/02	・ 金属コーティング (D 2 1 H 1 9 / 6 6 が優先) [5]	19/54	・ ・ ・ でん粉 [5]
19/04	・ ・ 箔として適用されるもの [5]	19/56	・ ・ ・ 炭素－炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られる高分子有機化合物またはそのオリゴマー [5]
19/06	・ ・ 液体または粉末として適用されるもの [5]	19/58	・ ・ ・ ・ ジオレフィンの重合体またはオリゴマー，芳香族ビニル単量体または不飽和酸またはその誘導体 [5]
19/08	・ ・ 蒸気として適用されるもの，例．真空内 [5]	19/60	・ ・ ・ ・ ポリアルケニルアルコール；ポリアルケニルエーテル；ポリアルケニルエステル [5]
19/10	・ 顔料を使用しないコーティング (D 2 1 H 1 9 / 6 6 が優先) [5]	19/62	・ ・ ・ 炭素－炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られる高分子有機化合物またはそのオリゴマー [5]
19/12	・ ・ 水溶液として適用されるもの，例．酸またはアルカリ化合物の存在下におけるもの [5]	19/64	・ ・ ・ 無機化合物 [5]
19/14	・ ・ グループ D 2 1 H 1 9 / 1 2 で定義された水溶液以外の形で適用されるもの [5]	19/66	・ 特別な可視効果に特徴のあるコーティング，例．模様，または地合い (マール紙 D 2 1 H 2 7 / 0 4) [5]
19/16	・ ・ ・ 硬化可能または重合可能な化合物からなるもの (D 2 1 H 1 9 / 2 4 が優先) [5]	19/68	・ ・ 平らでないもの，破れたものまたは不連続のもの [5]
19/18	・ ・ ・ ワックスからなるもの [5]	19/70	・ ・ 内部に空間のあるもの，例．気泡コーティング [5]
19/20	・ ・ ・ 炭素－炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られる高分子化合物から成るもの [5]	19/72	・ 紙の基質に特徴のあるコート紙 [5]
19/22	・ ・ ・ ・ ポリアルケン，例．ポリスチレン [5]	19/74	・ 平らでない表面をもつ基質をもつもの，例．クレープ紙またはコルゲート紙 [5]
		19/76	・ ・ 特別な吸収性をもつ基質をもつもの [5]
		19/78	・ ・ ・ コーティングに実質上不浸透性であるもの [5]

## D 2 1 H

- 19/80 ・ 1 つ以上のコーティングからなる紙 (D 2 1 H 1 9 / 0 2 が優先) [ 5 ]
- 19/82 ・ ・ 重複コーティングするもの [ 5 ]
- 19/84 ・ ・ 基質の両側にコーティングするもの [ 5 ]
- 21/00 **パルプに添加される非繊維材料で、その作用、形態または特性に特徴のあるもの；紙含浸またはコーティング材料で、その作用、形態または特性に特徴のあるもの [ 5 ]**
- 21/02 ・ ペーパーミル設備において沈積を防止するための薬剤、例. ピッチまたはスライムコントロール (脂肪、レジン、ピッチ、またはワックスの除去 D 2 1 C 9 / 0 8 ) [ 5 ]
- 21/04 ・ ・ スライムコントロール剤 [ 5 ]
- 21/06 ・ 紙形成向上剤 [ 5 ]
- 21/08 ・ ・ 繊維用の薬剤を分散するもの [ 5 ]
- 21/10 ・ ・ 歩留り向上剤またはろ水改良剤 [ 5 ]
- 21/12 ・ ・ 消泡剤 [ 5 ]
- 21/14 ・ 紙内部または紙表面上での作用または特性に特徴のあるもの (D 2 1 H 1 9 / 6 6, D 2 1 H 2 7 / 0 2 が優先) [ 5 ]
- 21/16 ・ ・ サイズ剤または撥水剤 [ 5 ]
- 21/18 ・ ・ 補強剤 [ 5 ]
- 21/20 ・ ・ ・ 湿潤強力剤 [ 5 ]
- 21/22 ・ ・ 紙に多孔性、吸収性または嵩高性をもたせる薬剤 [ 5 ]
- 21/24 ・ ・ ・ 界面活性剤 [ 5 ]
- 21/26 ・ ・ 紙を透明または半透明にする薬剤 [ 5 ]
- 21/28 ・ ・ 着色剤 [ 5 ]
- 21/30 ・ ・ 発光性または蛍光性物質、例. 蛍光漂白剤 (D 2 1 H 2 1 / 4 0 が優先) [ 5 ]
- 21/32 ・ ・ 漂白剤 (セルロースパルプを漂白するもの D 2 1 C 9 / 1 0 ) [ 5 ]
- 21/34 ・ ・ 難燃化剤 [ 5 ]
- 21/36 ・ ・ 生物薬剤、例. 防かび剤、抗菌剤または防虫剤 [ 5 ]
- 21/38 ・ ・ 腐食防止剤または酸化防止剤 [ 5 ]
- 21/40 ・ ・ 本物であることの証明を容易にする薬剤または不正改変を防止する薬剤、例. 証券用紙用 (ウォータマーキング B 4 1 M 3 / 1 0, D 2 1 F 1 / 4 4 ; 偽造防止印刷 B 4 1 M 3 / 1 4 ; 情報担持カードまたはシート状物の身分証明機能またはセキュリティ機能、例. 偽造防止 B 4 2 D 2 5 / 3 0 ) [ 5 ]
- 21/42 ・ ・ ・ リボンまたはストリップ (フィラメント D 2 1 H 1 5 / 0 6 ) [ 5 ]
- 21/44 ・ ・ ・ 潜在保全要素、すなわち特別な検証または改ざん発見装置または方法の使用によってのみ検査可能または明確になるもの [ 5 ]
- 21/46 ・ ・ ・ 化学検証または化学的改ざん防止、例. 消去剤の使用によるもの、に適した

要素 [ 5 ]

- 21/48 ・ ・ ・ 物理的検証用、例. X線照射、に適した要素 [ 5 ]
- 21/50 ・ 形態に特徴のあるもの (D 2 1 H 1 9 / 6 6, D 2 1 H 2 1 / 4 2, D 2 1 H 2 7 / 0 2 が優先) [ 5 ]
- 21/52 ・ ・ 定長または定形の添加物 [ 5 ]
- 21/54 ・ ・ ・ 球体のもの、例. マイクロカプセルまたはビーズ [ 5 ]
- 21/56 ・ ・ 発泡 [ 5 ]
- 23/00 **パルプまたは紙へ材料を添加するための方法または装置 [ 5 ]**
- 23/02 ・ 物質を添加する手段に特徴があるもの [ 5 ]
- 23/04 ・ ・ パルプへの添加；パルプ内の添加剤の後処理 [ 5 ]
- 23/06 ・ ・ ・ 添加物の制御 [ 5 ]
- 23/08 ・ ・ ・ ・ パルプの特性を測定することによるもの、例. ゼータ電位または pH [ 5 ]
- 23/10 ・ ・ ・ ・ 少なくとも 2 種類の化合物が添加されるもの [ 5 ]
- 23/12 ・ ・ ・ ・ 形成ウェブの特性を測定することによるもの [ 5 ]
- 23/14 ・ ・ ・ ・ 化合物の添加点または接触時間を選択することによるもの [ 5 ]
- 23/16 ・ ・ ・ ・ ・ パルプの叩解またはリファイニングの前またはその間の添加 [ 5 ]
- 23/18 ・ ・ ・ ・ ・ シート形成前の剪断力が使われない位置、例. パルプの叩解またはリファイニング後、における添加 [ 5 ]
- 23/20 ・ ・ ・ そのための装置 [ 5 ]
- 23/22 ・ ・ 形成された紙への添加 [ 5 ]
- 23/24 ・ ・ ・ 紙製造中におけるもの [ 5 ]

### 注

紙の製造中、すなわち機械上で、紙に対して材料を添加する方法または装置において、その方法や装置が製紙工程に特に従動し、または製紙工程に特に適用される場合は、グループ 2 3 / 2 4 へ分類される。[ 5 ]

- 23/26 ・ ・ ・ ・ 添加点または紙の含有湿度の選択によるもの [ 5 ]
- 23/28 ・ ・ ・ ・ ・ 乾燥部以前、例. 湿部またはプレス部、における添加 [ 5 ]
- 23/30 ・ ・ ・ 紙の前処理 (D 2 1 H 2 3 / 7 0, D 2 1 H 2 3 / 7 6 が優先) [ 5 ]
- 23/32 ・ ・ ・ 過剰材料の紙との接触によるもの、例. 貯液槽からのものまたは紙から過剰に塗られた材料を除去することによるもの (D 2 1 H 2 3 / 6 6 が優先；過剰材料の除去 D 2 1 H 2 5 / 0 8 ) [ 5 ]
- 23/34 ・ ・ ・ ・ ナイフまたはブレード型コータ [ 5 ]
- 23/36 ・ ・ ・ ・ ・ 貯液槽の一部を形成しているナイフまたはブレード、例. パドル型トレーニングブレード [ 5 ]

23/38	・ ・ ・ ・ ・ 特別な装置に適用される流体材料, 例. フラッデッド・ニップ, インバーテッドブレードコータ内にロールをもつもの [5]		徴のあるもの, 例. 他の化合物の混入促進のため, または結合効果強化を得るためのもの (D 2 1 H 1 7 / 1 8, D 2 1 H 1 7 / 7 0, D 2 1 H 2 3 / 1 0 が優先) [5]
23/40	・ ・ ・ ・ ・ 紙の一方の側のみがその材料と接触しているもの (D 2 1 H 2 3 / 3 4 が優先) [5]	23/78	・ 特定の処理または装置に限定されない制御または調整 [5]
23/42	・ ・ ・ ・ ・ 紙が両側で少なくとも部分的にその材料によって囲まれているもの (D 2 1 H 2 3 / 3 4 優先) [5]	25/00	<b>グループ D 2 1 H 1 7 / 0 0 ~ D 2 1 H 2 3 / 0 0 に分類されない紙の後処理 [5]</b>
23/44	・ ・ ・ ・ ・ ガスまたは蒸気による処理 [5]	25/02	・ 化学的または生化学的処理 (D 2 1 H 2 5 / 1 8 が優先) [5]
23/46	・ ・ ・ 表面に対して連続的に流体をそそぐまたは流すもので, その流体全部が紙によって回収されるもの (D 2 1 H 2 3 / 6 6 が優先) [5]	25/04	・ 物理的処理, 例. 加熱または放射線照射 (D 2 1 H 2 5 / 1 8 が優先; 紙の連続ウェブの製造機械の乾燥部 D 2 1 F 5 / 0 0) [5]
23/48	・ ・ ・ ・ ・ カーテンコーター [5]	25/06	・ ・ 含浸加工紙またはコート紙のためのもの (D 2 1 H 2 5 / 0 8 が優先) [5]
23/50	・ ・ ・ 噴霧または射出するもの (D 2 1 H 2 3 / 4 4, D 2 1 H 2 3 / 6 6 が優先) [5]	25/08	・ 適用物質の再調整, 例. 計量または平滑化; 過剰材料の除去 [5]
23/52	・ ・ ・ 紙を材料を送る装置と接触させることによるもの (D 2 1 H 2 3 / 3 2, D 2 1 H 2 3 / 4 6, D 2 1 H 2 3 / 6 6 が優先) [5]	25/10	・ ・ ブレードによるもの [5]
23/54	・ ・ ・ ・ ・ ラビング装置, 例. ブラシ, パッドまたはフェルト [5]	25/12	・ ・ 本質的に円筒体であるもの, 例. ロールまたはロッド [5]
23/56	・ ・ ・ ・ ・ ロール (D 2 1 H 2 3 / 3 8 が優先) [5]	25/14	・ ・ ・ キャストドラム [5]
23/58	・ ・ ・ ・ ・ その細部, 例. 表面の特徴または周速 [5]	25/16	・ ・ 蒸気または気体のふきつけによるもの, 例. エアナイフ [5]
23/60	・ ・ ・ ・ ・ アプリケータロール上の材料が紙に適用する前に特別な処理を必要とするもの (D 2 1 H 2 3 / 6 4 が優先) [5]	25/18	・ 書籍または書類のような古紙のもの, 例. 修復 [5]
23/62	・ ・ ・ ・ ・ 逆回転ロールコーティング, すなわちアプリケータロール表面が紙の動く方向と反対方向に動くもの [5]	27/00	<b>他に分類されない特殊紙, 例. 多段階工程によって製造されるもの [5]</b>
23/64	・ ・ ・ ・ ・ 材料が移動する時なめらかでないもの, 例. 前もって形成されたもので, 少なくとも部分的に硬化コーティングされたもの [5]		
23/66	・ ・ ・ 不連続紙, 例. シート, ブランクまたはロール, を処理するもの [5]		
23/68	・ ・ ・ ・ ・ 紙が連続的に動くもの [5]		
23/70	・ ・ ・ 多段階工程; 1 つまたはいくつかの物質を各部分でまたは種々の方法で紙に付加するための装置で, このメイングループ内の他のグループに包含されないものの [5]		
23/72	・ ・ ・ ・ ・ 一連の複数工程のみ [5]		
23/74	・ ・ ・ ・ ・ 一つの技術から他の技術へ転換が可能な装置 [5]		
23/76	・ 少なくとも 1 つの他の化合物から分離した状態で添加される副化合物の選択に特		

## 注

このグループにおいては, 分類の他の箇所に, 単に部分的に分類されるか, または全く分類されない特殊な性質または用途を有する紙について分類する。しかしながら, 可能な限り, このサブクラスの他のグループの規則に従って, 分類される。[5]

- |       |   |
|-------|---|
| 27/02 | ・ 模様紙 (模様コーティング D 2 1 H 1 9 / 6 6 ; エンボス加工 B 3 1 F 1 / 0 7 ; 抄紙機での擬手すき紙の製造 D 2 1 F 1 1 / 1 0) [5] |
| 27/04 | ・ ・ マーブル紙 [5]   |
| 27/06 | ・ 植物または擬パチメント紙; グラシン紙 [5]   |
| 27/08 | ・ ろ紙 (自己支持ろ過材 B 0 1 D 3 9 / 1 4 ; 製紙機による製造 D 2 1 F 1 1 / 1 4) [5]                                 |
| 27/10 | ・ 包装紙 (特殊な型または形態を有する包装材 B 6 5 D 6 5 / 3 8) [5]  |
| 27/12 | ・ 電気絶縁紙 [5]   |
| 27/14 | ・ 安定な形または寸法を有する紙; そり防止紙 (コイリング防止写真用支持材 G 0 3 C 1 / 8 1) [5]                                       |
| 27/16 | ・ ピュアペーパー, すなわち不純物がないかまたは低含有の不純物のあるもの [5]   |
| 27/18 | ・ 表面カバー用の紙または板紙の構造 [5]  |

## D 2 1 H

- 27/20   ・ ・可とう性構造が使用者によって用いられるもの、例．壁紙（印刷壁紙B 4 1 M 3／1 8；紙または織物上のフィルム状または箔状の接着剤C 0 9 J 7／2 1）〔5〕
- 27/22   ・ ・特殊な製造工程、例．加圧、によって表面に適用される構造〔5〕
- 27/24   ・ ・ ・塗被される表面がフェノール樹脂紙貼り合せ体、バルカンファイバーまたは類似のセルロース繊維板〔5〕
- 27/26   ・ ・ ・その構造において上ばり用シートまたは表紙層に特徴のあるもの（装飾用パネルB 4 4 C 5／0 4；木目効果B 4 4 F 9／0 2）〔5〕
- 27/28   ・ ・ ・ ・特殊な抗特性、例．耐摩耗性、耐候性、を得るために処理されたもの（撥水剤D 2 1 H 2 1／1 6）〔5〕
- 27/30   ・ 多層（表面カバー用D 2 1 H 2 7／1 8）〔5〕

### 注

このグループに分類される積層体はB 3 2 Bにも分類される。  
〔5〕

- 27/32   ・ ・シート間に用いられる材料を有するもの（紙または厚紙シートの接着B 3 1 F 5／0 0）〔5〕
- 27/34   ・ ・ ・連続材料、例．フィラメント、シートまたはネット〔5〕
- 27/36   ・ ・ ・ ・合成高分子化合物から製造されるフィルム〔5〕
- 27/38   ・ ・シートの少なくとも1枚が他のシートのものとは異なる繊維組成をもつもの〔5〕
- 27/40   ・ ・シートの少なくとも1枚が非平面状であるもの、例．クレープ（紙のクレープ加工またはコルゲート加工B 3 1 F）〔5〕
- 27/42   ・ ・乾式加工紙からのもの〔5〕